

SDGs未来都市計画改定 新旧対照表

選定年度	2021年度
都市名	福島市

変更種別	ページ数・項目	新旧対照		変更理由
		新	旧	
KPI	8~12ページ	各アンケート指標の基準値・目標値を記載	—	計画策定時に「2021年度当初にアンケート調査を実施し、基準値把握・目標値設定を行う。」としていた箇所について、数値が確定したため記載するもの。
KPI	8~20ページ	〇〇年度	〇年	各指標の評価期間について全て「〇〇年」表記となっていたが、年度で評価する指標も含まれていることから、該当する指標について修正するもの。
KPI	12ページ 1.1(3)	指標：温室効果ガス実質排出量 現在（2017年度）：2, 149千t-CO2 2025年度（2023年度）：1, 761千t-CO2	指標：温室効果ガス実質排出量 現在（2017年）：2, 392千t-CO2 2025年：2, 075千t-CO2	・評価期間を年度に修正(同上) ・算定に使用している国の統計（都道府県別エネルギー消費統計）が、統計手法の変更等により過去に遡って改訂されたため、本市の数値についても遡求修正を行ったことによるもの。 ・算定するための各種統計データが出そろうまで約2年かかるため、最新のデータは2年前の年度となることから、カッコ書きで算定の対象年度を追記したもの。
KPI	20ページ 1.2(1)⑤	指標：温室効果ガス実質排出量 現在（2017年度）：2, 149千t-CO2 2023年度（2021年度）：1, 916千t-CO2	指標：温室効果ガス実質排出量 現在（2017年）：2, 392千t-CO2 2023年：2, 184千t-CO2	同上
KPI	14ページ 1.2(1)①	指標：指標：まちづくり活動に参画する学生数 現在（2019年度）：— 2023年：60人/年	指標：指標：まちづくり活動に参画する学生数 現在（2019年）：— 2023年：180人	・評価期間を年度に修正(同上) ・年度ごとの評価としたことから、それに伴い数値と単位を変更したもの。
取組内容	15ページ 1.2(1)②	・地域コミュニティ等支援事業 地域の新たな魅力や価値の創出、市民活動の活性化、地域活力の向上を図るため、地域ごとの主体的なまちづくりへの取り組みにかかる経費の一部補助や、健康づくりに意欲的に取り組んだ地区にまちづくりで活用できる資金の交付を行う。	・わかもの政策討論事業 将来を担う若者の市政への参画機会の拡充と、まちづくりに対する意見等を市政に反映させるため、県内中核市（本市、郡山市）の都市間連携として、高校生、大学生を対象とする政策提言会議を開催する。	「わかもの政策討論事業」について、令和3年度事業として予定されていたが新型コロナウイルスの影響により中止となり、令和4年度以降も実施の予定が無いため削除し、指標の進捗に貢献する事業として「地域コミュニティ等支援事業」を新たに追加したもの。
取組内容	19ページ 1.2(1)④	・地域コミュニティ等支援事業（再掲） 地域の新たな魅力や価値の創出、市民活動の活性化、地域活力の向上を図るため、地域ごとの主体的なまちづくりへの取り組みにかかる経費の一部補助や、健康づくりに意欲的に取り組んだ地区にまちづくりで活用できる資金の交付を行う。	・地域コミュニティ等支援事業 地域の新たな魅力や価値の創出、市民活動の活性化、地域活力の向上を図るため、地域ごとの主体的な取り組みにかかる経費の一部を補助する。	「地域コミュニティ等支援事業」について、計画内での記載内容の統一を図るもの。